



平成25年4月

発行人:日本環境安全事業株式会社 北海道事業所

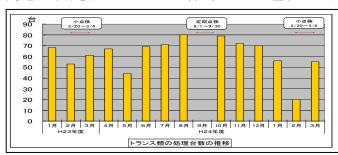


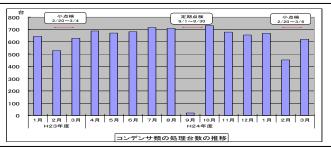
# 北海道 P C B 廃棄物処理事業だより (No.19)

### ◎ PCB廃棄物の処理状況について

平成24年1月から25年3月までのトランス類・コンデンサ類の処理状況(抜油ベース)は次のグラフのとおりです。

この間、トランス類865台、コンデンサ類9,086台を処理し、平成20年5月からの操業 開始以来累計ではトランス類2,552台、コンデンサ類27,981台となっています。





### <u>◎ 前号以降のトピックス</u>

2月より 2月20日~3月6日 2月15日 PCB污染物等処理説明会

冬期定期点検 監視円卓会議 3月25日 3月28日 産業医講演会 広域協議会

# 主なトピックスの概要

### ●PCB汚染物等処理説明会について

北海道事業所では、安定器、10 kg未満の小型電気機器、感圧紙などのPCB汚染物等を処理する北海道PCB廃棄物処理施設(増設)の操業を今年9月より開始する予定です。

これに先立ち、平成25年2月~3月にかけて、JESCO主催でPCB汚染物等の処理手続等の説明会を函館市、釧路市、旭川市、札幌市の4会場で計10回開催いたしました。

説明会には道内にPCB汚染物等を保管している約500事業所の保管事業者の皆様がご出席され、とても熱心に説明内容をお聞きいただきました。

今後は、説明会でお聞きした保管事業者の方々のご要望を基に平成25年度の搬入計画を作成し、平成25年9月からのPCB汚染物等処理開始に向けて準備を進めて参ります。



PCB汚染物等処理説明会の様子

### ●産業医講演会

3月25日、PCB処理情報センターにおいて平成24年度の産業医講演会を開催し、北海道事業所と運転会社から53名が参加しました。

産業医講演会は、北海道事業所の操業後から毎年1回実施しており、今回で4回 目となります。

講師は、当社と運転会社の産業医をお願いしている製鉄記念室蘭病院理事長の 足永武先生で、演題は「高血圧の症状と予防について」でした。

講演の後、参加者からはいろいろな質問があり、先生にご回答いただきました。 北海道事業所では、毎朝のラジオ体操など従業員の健康増進のための活動を継続的に実施し、安全で確実な処理が確保されるよう努めています。



講演会の様子

# ◎ 各種会議開催状況

### ○ 監視円卓会議 (事務局北海道、室蘭市)

回 数	開催年月日	主 な 内 容
第28回	平成25年 2月15日	事業の進捗状況、増設事業、 今後のPCB廃棄物の処理推進

# ○ 広域協議会 (構成機関1道、15県・室蘭市)

回 数	開催年月日	主 な 内 容
第25回	平成25年 3月28日	事業の進捗状況、増設事業、今後のPCB廃棄物の処理推進
		平成25年度北海道PCB廃棄物処理実施計画

### ◎ 増設事業の進捗状況について

増設事業は平成 23 年 12 月に着工してから、順調に進捗している状況です。

平成25年1月7日には予定通り電気を受け入れ、試運転を開始しました。

工事と試運転を並行して行いつつ、工事がほぼ終了した2月には建築物や、消防設備等の官庁検査を受検し、合格をいただきました。

その後も中央制御室から各機器の運転状況を確認するなど徐々に施設全体の機能確認を進めています。

4月から各設備毎に模擬物を使用して行う総合調整試験を行います。 下旬にメインの装置であるプラズマ溶融分解炉に模擬物を投入して溶 融試験を開始します。

5月下旬からはPCB廃棄物を施設内に搬入し、実際の操業状態を想定した予備性能試験や最終の引渡性能試験を実施していく予定です。



試運就(中央制御室)



当初施設4Fより増設施設工事現場を見たところ

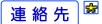
## ◎ 見学の状況

北海道 PCB 廃棄物処理施設では、PCB に関する情報を積極的に公開するために、PCB 処理情報センターを設置するとともに、処理施設に見学者ルートを設けています。

※処理施設の見学及び団体で処理情報センターの見学を希望される場合は[電話] 0143-23-7015 へ

H19. 10. 19~H25. 3月末 現在

			• •	
年度	見学者数	比	地 域 別 内	訳
4 及		室蘭地域	道内	道 外
22年度まで	5,922人	2,043人	2,514人	1,365人
23年度 (~3月末)	817人	255人	344人	218人
24年度 (~3月末)	908人	417人	292人	199人
습 計	7,647人	2,715人	3,150人	1,782人





日本環境安全事業株式会社北海道事業所 〒050-0087 北海道室蘭市仲町 14番地 7 [代表] 0143-22-3111 [営業] 0143-23-7007・7008 [営業東京事務所 03-5765-1197 PCB処理情報センター [開館日] 月〜金 9:00〜16:30(祝日は除く) 〒051-0001 北海道室蘭市御崎町 1 丁目9番地8 [電話 0143-23-7015

[北海道事業HP] http://www.jesconet.co.jp/facility/hokkaido/index.html



平成25年7月

発行人:日本環境安全事業株式会社 北海道事業所

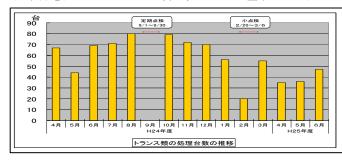


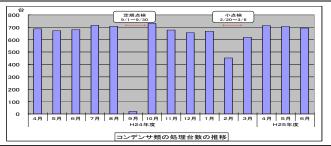
# 北海道 РСВ廃棄物処理事業だより (No.20)

### ◎ PCB廃棄物の処理状況について

平成24年4月から25年6月までのトランス類・コンデンサ類の処理状況(抜油ベース)は次のグラフのとおりです。

この間、トランス類801台、コンデンサ類9,401台を処理し、平成20年5月の操業開始以来累計ではトランス類2,670台、コンデンサ類30,095台となっています。





### <u>◎ 前号以降のトピックス</u>

4月23日 北海道普號施設PCB総合防災訓練 4月24日 北海道PCB廃棄物処理事業報告会 5月15日 産業廃棄物処分業の許可の更新 6月 9日 廃棄物資源循環学会グルジが

# 主なトピックスの概要

### ●廃棄物資源循環学会シンポジウム

6月9日、井上環境副大臣をお迎えして、市内の中嶋神社蓬莱殿で「一般社団法人廃棄物資源循環学会」主催のシンポジウム in Muroran 2013 『安全・安心な廃棄物処理から新たな環境産業へ』が開催されました。

シンポジウムの第1部では、愛媛大学客員教授の森田昌敏先生から、「PCBによる地球規模の環境問題」について基調講演が、また福岡中央総合健診センター施設長の伊規須英輝先生から、「JESCO(日本環境安全事業)における作業環境管理・作業管理・健康管理」について基調報告がありました。

第2部のパネルディスカッションでは、トキワ松学園理事長の眞柄泰基先生をコーディネーターに、室蘭市長・青山剛様、(株)日本製鋼所・伊藤秀明様、新日鉄住金エンジニアリング(株)・長田守弘様、NPO法人室蘭地域再生工場理事長・藤当満様、北海道大学大学院教授・松藤敏彦様、室蘭工業大学大学院准教授・吉田英樹様をパネラーに迎えて、「安全・安心から循環型社会の基盤としての環境産業へ」をテーマに、PCB廃棄物の処理対象地域の15県と北海道・室蘭市の交流のあり方などが討論されました。



井上環境副大臣のご挨拶



シンポジウム会場

### ◎ 各種会議開催状況

### ○ 処理事業報告会 (共催:北海道・室蘭市・JESCO)

平成24年度	開催年月日	主 な 内 容	
	平成25年 4月24日	処理施設の現況、環境モニタリング概要と結果、今後のPCB廃	
		棄物処理推進について、北海道事業所の処理の見通しについて	

#### 〇 広域協議会 (構成機関1道、15県・室蘭市)

回 数	開催年月日	主 な 内 容	
第26回	平成25年 6月10日	北海道事業のこれまでの経緯について、北海道事業の進捗状況等	
		について、今後のPCB廃棄物処理推進について、その他	

## ◎ 増設事業の進捗状況について

増設事業は平成25年4月に、総合調整護護を開始しプラズマ溶融 分解炉の点火式を行い、模擬物(PCBを使用していない安定器など) の溶融を開始しました。

5月末には停電等を想定した緊急停止試験を行い、設備が安全に停 止することを確認しました。

6月からは実際のPCB汚染物を使った試験を開始し、上旬にはP CB汚染物の受入やプラズマ溶融炉に投入するための専用容器に詰め 替える作業を行いました。

また下旬にはプラズマ溶融分解炉に PCB 汚染物を投入し、溶融処 理を行いました。

これらの試験により確実な PCB の分解・無害化、排気の適切な処 理及び作業環境の適切な管理などについて確認を進めています。



北海道事業所長によるトーチ点火式



PCB汚染物前処理作業の様子

### ◎ 見学の状況

北海道 PCB 廃棄物処理施設では、PCB に関する情報を積極的に公開するために、PCB 処理情報センターを設置するとともに、処理施設に見学者ルートを設けています。

※処理施設の見学及び団体で処理情報センターの見学を希望される場合は[電話] 0143-23-7015 へ

H19, 10, 19~H25, 6月末 現在

			1110. 10. 10	7 1120. 073/R BUIL
年 度	見学者数	世	地域 別 内	訳
年 度		室蘭地域	道内	道 外
23年度まで	6,739人	2,298人	2,858人	1,583人
24年度(~3月末)	908人	417人	292人	199人
25年度(~6月末)	484人	222人	148人	114人
合 計	8,131人	2,937人	3,298人	1,896人





50

日本環境安全事業株式会社北海道事業所 〒050-0087 北海道室蘭市仲町14番地7 [代表] 0143-22-3111 [営業] 0143-23-7007·7008 [営業東京事務所 03-5765-1197 ▶ PCB処理情報センター [開館日] 月~金 9:00~16:30(祝日は除く) 〒051-0001 北海道室蘭市御崎町1丁目9番地8 [電話] 0143-23-7015

[北海道事業HP] http://www.jesconet.co.jp/facility/hokkaido/index.html